



「スポーツの秋がやってきましたね。幼少期の時から身体を動かす事が好きな私は小2の頃、友達に誘われたのがきっかけでバレーボールを始めました。現役で活動していた当時は練習ばかりの毎日に辞めたくなったりする時もありましたが、同じ目標を持つ仲間を支えられながら大学卒業するまでの15年間ずっと続けてくる事が出来ました。今では辛かった事も笑い話になる程の良い思い出、経験になり、続けてきて本当に良かったなと思っただけです。社会人になってからはソフティバレーを始めたり、私がお世話になった方県スポーツ少年団へ時々お邪魔させて頂いたりすることがあります。バレーボールは私の生活に欠かせない存在になっています。黒野こども園にいる子ども達にも、何か一つ夢中になれるものを見つけてほしいなと願っています。

この時期は朝夕と日中との気温差があるため衣服の調節をしながら活動の後の休息に気を付け健康に過ごせるようにしていきたいと思います。また2日には親子ふれあいフェスティバルも行われます。音楽が流れるとリズムに合わせて体を動かす姿はとても可愛らしいです。当日は子どもの頑張りを沢山褒めてあげてください。そしてその成長した姿を共に喜び合いましょう。

(文章 小寺)



<子どもが安心して元気に生活できる為に保育教諭が子どもにすること>

- *一人ひとりの健康状態や気温の変化、活動に合わせてこまめに衣服の調節をします。
- * 戸外遊びの後は、手を洗ったり汚れた服を着替えたりして清潔を心がけます。
- * 行動範囲が広がり動きも活発になるので室内、中庭等に危険な箇所が無い確認し、安全に遊べるようにします。
- * 自分で食べたい気持ちと食べたくない気持ちを受け止めながら、励ましたり褒めたりして「自分で食べようかな」と思えるように声を掛けていきます。
- * 園庭や散歩に出掛ける機会を多くもち、安全に配慮しながら心地よく過ごせるようにします。
- * 友達同士のやり取りの場面を見守りながら、保育教諭も仲間に入って友達と遊ぶ楽しさを味わえるようにします。
- * 絵本を通して簡単な言葉のやり取りを楽しみ、ふれあいの時間をゆったりと過ごせるようにします。



<子どもの遊びと教育的活動>

- * 一度に口の中に入る量を知り、スプーンを使って食べます。
- * 個人差はあるものの、パンツやズボンを自分で履こうとします。
- * 手洗い後、自分のタオルが分かり拭こうとします。
- * 戸外に出ることを喜び、歩いたり走ったり探索したりすることを楽しみます。



- *玩具を取り合ったり押ししたりとトラブルが見られますが、一緒に同じ遊びをして楽しむことも出来ます。
- *言葉の数が増え、話していることが分かるようになり意思の疎通が出来るようになります。
- *好きな絵本を持ってきて自分でページをめくって見入ったり、保育教諭のもとに持ってきて膝に座り読むように催促したりします。



お願いします

- ◎戸外活動が多くなります。子どもの足に合ったサイズの靴をお願いします。夏の間、身体も足も大きくなっていると思います。サイズの合わない靴は怪我のもとです。お子さんの靴は大丈夫ですか？一度確認をお願いします。
- ◎持ち物で名前が消えかけている物がありましたら、もう一度記名をお願いいたします。

いろんな室内遊び♪



好きな色を選んでペタペタ♪
どこに貼ろうかな～

ちょっと難しい遊びにも
挑戦したよ！！



丸めて「たまご」
細長くして「だいこん」
次は何を作ろうかな？



< 黄3組親子競技園 >

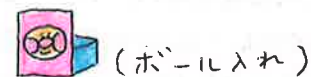
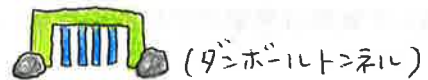
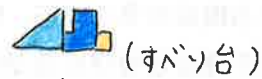
ステージ

黄1組園児席



スタート

黄2組園児席



ゴール

黄3組園児席